

使用水量別料金試算（税抜き）

現行				試算 2（2） 基本使用料区分を10m ³ まで拡大						試算 3（2） 基本使用料の比率を高める						試算 4（参考） 全区分一律の改定率										
料金区分	単価	使用料	1 m ³ 単価	料金区分	単価	改定率	使用料	1 m ³ 単価	引上額	引上率	料金区分	単価	改定率	使用料	1 m ³ 単価	引上額	引上率	料金区分	単価	改定率	使用料	1 m ³ 単価	引上額	引上率		
基本使用料 ～8	776	776	97.0	基本使用料 ～10	998	28.6	998	99.8	222	28.6	基本使用料 ～8	930	19.8	930	116.3	154	19.8	基本使用料 ～8	916	18.0	916	114.5	140	18.0		
従量使用料 (1 m ³ につき)				従量使用料 (1 m ³ につき)							従量使用料 (1 m ³ につき)							従量使用料 (1 m ³ につき)								
9～10	106	988	98.8	11～15	136	28.3	1,678	111.9	160	10.5	9～10	127	19.8	1,184	118.4	196	19.8	9～10	125	17.9	1,166	116.6	178	18.0		
11～15		1,518	101.2	16～20	146	27.0	2,408	120.4	315	15.1	11～15			1,819	121.3	301	19.8	11～15			1,791	119.4	273	18.0		
16～20	115	2,093	104.7	21～25	158	26.4	3,988	132.9	645	19.3	16～20	137	19.1	2,504	125.2	411	19.6	16～20	136	18.3	2,471	123.6	378	18.1		
21～25				26～30	174	25.2	7,468	149.4	1,345	22.0	21～25	149	19.2	3,994	133.1	651	19.5	21～25	148	18.4	3,951	131.7	608	18.2		
26～30	125	3,343	111.4	31～40	197	20.9	17,318	173.2	3,045	21.3	26～30	165	18.7	7,294	145.9	1,171	19.1	26～30	148	18.4	3,951	131.7	608	18.2		
31～40				76～100	257	20.1	68,718	229.1	11,645	20.4	31～40	186	14.1	16,594	165.9	2,321	16.3	31～40	164	18.0	7,231	144.6	1,108	18.1		
41～50	139	6,123	122.5	101～300	319	19.5	292,018	292.0	48,045	19.7	41～50	243	13.6	65,194	217.3	8,121	14.2	41～50	164	18.0	7,231	144.6	1,108	18.1		
51～75				301～1,000	387	19.1	679,018	339.5	110,045	19.3	51～75	302	13.1	276,594	276.6	32,621	13.4	51～75	192	17.8	16,831	168.3	2,558	17.9		
76～100	163	14,273	142.7	1,001～	5	0.0	-	-	-	0.0	76～100	364	12.0	640,594	320.3	71,621	12.6	76～100	192	17.8	16,831	168.3	2,558	17.9		
101～300	214	57,073	190.2	公衆浴場 その他	5	0.0	-	-	-	0.0	101～300	243	13.6	65,194	217.3	8,121	14.2	101～300	253	18.2	67,431	224.8	10,358	18.1		
301～1,000	267	243,973	244.0	区分数 (浴場除く)	9						301～1,000	302	13.1	276,594	276.6	32,621	13.4	301～1,000	315	18.0	287,931	287.9	43,958	18.0		
1,001～	325	568,973	284.5	見込み 1 m ³ 単価	150.00						1,001～	364	12.0	640,594	320.3	71,621	12.6	1,001～	384	18.2	671,931	336.0	102,958	18.1		
公衆浴場 その他	5	-	-	【試算内容】							公衆浴場 その他	5	0.0	-	-	-	0.0	公衆浴場 その他	5	0.0	-	-	-	0.0		
区分数 (浴場除く)	9			【試算結果】							区分数 (浴場除く)	9						区分数 (浴場除く)	9							
見込み 1 m ³ 単価				・基本使用料を現行の10m ³ 使用時+1%の金額とする。							見込み 1 m ³ 単価	150.08						見込み 1 m ³ 単価	150.04							
				・件数、排水量の多い11～40m ³ が含まれる区分（～50m ³ ）については改定率を高めにし、28%から1%ずつ下げる。																						
				・51m ³ ～の単価は、全体で150円/1 m ³ の単価となるよう改定率を調整し、20.5%から19%まで段階的に下げる。																						
				【試算結果】																						
				・8 m ³ までの使用者の引上率が約28.6%となるが、基本使用料区分による使用料の回収割合が高くなり、現行よりも安定的に収入を得られる。																						
				・全体の約40%を占める9～20m ³ 使用者の引上率は0～16%と、全区分一律で改定した場合よりも、引上率を低く抑えられる。																						
				・その他の区分の使用者は、全区分一律で改定した場合よりも、引上率がやや高めになる。																						
				・基本使用料区分を拡大するため、引上率の差が大きくなる。																						
				【試算内容】																						
				・基本使用料区分は8m ³ のまま19.8%（全区分一律で改定した場合の改定率の1割増し）改定する。																						
				・件数、排水量の多い11～40m ³ が含まれる区分（～50m ³ ）については改定率を高めにし、19.8%から0.2%ずつ改定率を下げる。																						
				・51m ³ ～の単価は、全体で150円/1 m ³ の単価となるよう改定率を調整し、14%から12%まで段階的に下げる。																						
				【試算結果】																						
				・8 m ³ までの使用者の引上率が約19.8%となるが、基本使用料区分による使用料の回収割合が高くなり、現行よりも安定的に収入を得られる。																						
				・ボリュームゾーンによる回収割合が高くなり、現行よりも大口に頼らない使用料体系となる。																						
				【試算内容】																						
				・全区分一律の改定率とする																						
				【試算結果】																						
				・全区分約18%の改定となり、引上率も約18%となる。																						
				・全区分一律の改定であるため、どの区分の使用者も納得しやすいが、収入の安定化や大口への依存度を下げることにはつながらない。																						

※1 令和2年度の使用水量を基に、下水道使用料の最低限の目安1 m³/月あたり150円となるように試算
 ※2 使用料、1 m³単価、引上額及び引上率は、各区分の最大水量で計算（税抜き）
 ※3 1,000m³～の区分は、2,000m³使ったと仮定して計算
 ※4 基本使用料の比率：使用料収入全体に占める基本使用料の割合